



サイバーインシデント 情報の傾向と セキュリティマネージメント 対策の効果

講演内容

クラウドを対象とした攻撃やVPN製品の脆弱性情報を悪用した攻撃など、今日のサイバーインシデントのターゲットの広がりや深化が著しいです。そこで、本講義では近年の主なサイバーインシデントを振り返り、その傾向を考察したいと思います。これらに対して、情報セキュリティマネージメントなどの多くの対策が知られていますが、それらの効果がわからないとコストに似合った導入をするべきか見極められないことと思います。そこで、10年間の1万件のインシデントデータを元にした分析結果をご紹介します。

日時

令和2年 11月21日(土)
13時00分～14時15分

対象 どなたでもご参加できます。

お申込み 以下のURL又はQRコードからお申し込みください。
<https://aiit.doorkeeper.jp/events/111791>

定員 200名程度

開催形式 Web開催(申し込みされた方にはフォーラム当日にYouTubeのURLをご連絡いたします。)

費用 無料



講師 菊池 浩明 先生

明治大学総合数理学部
先端メディアサイエンス学科 教授

1990年明治大学院博士前期課程修了。1994年同博士(工学)。
(株)富士通研究所、東海大学情報通信学部を経て、2013年より明治大学総合数理学部先端メディアサイエンス学科教授。
2017年より国立研究開発法人理化学研究所革新知能統合研究センター客員研究員。
2018年一般社団法人JPCERTコーディネーションセンター(JPCERT/CC)代表理事。
1990年度日本ファジィ学会奨励賞、1993年度情報処理学会奨励賞、2010年度、2017年度情報処理学会JIP Outstanding Paper Award、2013年IEEE AINA Best Paper Award、情報処理学会フェロー。
研究室：<https://windy.mind.meiji.ac.jp/>

お申込み
QRコード

